

指定花材の部

事前に告知し、会場でお渡しする「指定花材」を主材に用いた作品をその場で生ける部門

募集数 30作
出品料 22,000円(花材費込み)
会 期 前期(11月17日・18日)

「指定花材の部」について

事前に指定、発表された花は、生け込み当日会場にてお渡しします。この指定花材を主材に用いて、2時間半の時間制限の中、会場内で一人で生け上げた作品を審査します。
まっさらな状態からの挑戦、コンクールの本来あるべき姿を追求した新部門です

本年度指定花材について

本年度の指定花材「行李柳」(コウリヤナギ)はコンクール当日、会場でお一人20本をお渡しいたします。この材料を主材に使って、会場内で作品を生けてください。使用本数は20本以内で自由です。また、いけばなの様式は問いません。どちらでも参加できます。

花席BOXの大きさについて

使用できるBOXは、
幅70cm×奥行70cm×高さ60cm
幅65cm×奥行65cm×高さ57cm
幅60cm×奥行60cm×高さ54cm
の3種類から抽選で決定します。
(選択はできません)
※抽選は出品者説明会でを行います

賞について

獲得点数上位の方から各賞を授与します。賞の詳細は2ページをご参照下さい。

審査方法

各審査委員が技術点・芸術点それぞれ100点満点、合計200点満点で作品を採点します。審査員全員の点数のうち最高点・最低点を除いた点数の平均を作品の点数とし、入賞・入選を決定します。
格花・自由花それぞれの担当の審査委員が評価いたします。

本年度の指定花材は「行李柳(コウリヤナギ)」です

本年の指定花材は「行李柳」20本です。この花材を主材として作品をお生けください。副花材については下記をご参照下さい。

※なお、主材についての質問は花展出品者説明会においてのみ受け付けます。

※出品料には上記花材費用も含まれます。

作品タイプ

1種類のみです

花席と作品の大きさ

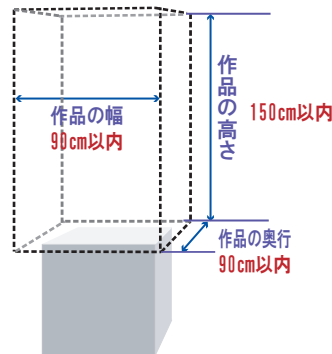
作品の大きさ

幅 90cm
奥行 90cm
高さ 150cm 以内

※作品の大きさには、花台等も含まれます。

花席の形状 BOX席

大きさは花展説明会にて発表します。



※床置台・BOX共に全面グレー色。バックパネルは白色。

※BOXの大きさは左下『花席BOXの大きさについて』をご参照下さい。

※作品の大きさには花席(BOX・床置台)は含みません。

ご注意・持ち込めるものについて

☆行李柳に合わせる為の副花材を2種類まで持ち込めます。花材の種類・本数は自由ですが、「指定花材を主体とした作品」に仕上げて下さい。

☆花を生ける為の花器はお好きなものをお持ち込み下さい。

☆竹のように花材か花器かがわかりにくい場合(花材なら副材となります)または作品の一部となっている場合でも、すべての加工(作業)は会場で時間内に行ってください。(素材は加工していないことが原則)

☆お持込みの副花材・花器は生込み前の「花材点検」にて、監査委員が点検します。『会場内で作品を生ける』という趣旨のもと、下生け済とわかるものは持ち込めません。(減点の対象になります)

☆ご不明な点は事前に書面にて監査委員会あてにご質問ください。個々にご回答させていただきます。

審査員 (50音順)

自由花担当

磯村 信夫 (株)太田花卉代表執行役社長
上野 理彰 (社)古流松藤会技芸院
岡田 広山 広山流家元
粕谷 明弘 一葉式いけばな家元
谷口 雅邦 龍生派・了徳寺大学芸術学部准教授
長井 理一 (社)古流松藤会技芸員
松田 隆作 スタジオマツダ93主宰・現代いけばな作家
吉村 華洲 龍生派副家元

格花担当

飯島 鼎甫 宣法未生流家元
稲葉 英男 池坊・目黒区茶華道連盟理事長
内田 一孝 都古流一孝会家元
役 爽光 正風流家元
大野 理瀬 古流松禹会家元
柴崎 秀應 池坊宝生流家元
新藤 華浩 桂古流家元
関江 松風 東和華道家元